

# 那須町第6期

## 高齢者福祉・介護保険事業計画を策定

(平成27年度～29年度)

誰もがいつまでも住み慣れた地域で暮らせるまち

那須町では、平成12年3月に那須町高齢対策推進計画を策定して以来、高齢者のすべての方が尊厳ある生活が送れるよう、高齢者福祉および介護保険事業の推進に努めてきました。今回、那須町第6期高齢者福祉・介護保険事業計画を策定しましたので、その主な概要をお知らせします。



### ①介護予防・

#### 日常生活総合事業の推進

##### ○生きがいづくり

高齢者が生きがいを持って他者と交流できる場を確保するとともに、自らの知識や経験を生かし、地域の社会活動に積極的に参加することができることを目標とします。(老人クラブ等の活動支援、ふれあいルーム事業の支援、生きがいサロンの支援、ふれあい工房の充実など)

##### ○介護予防の推進

高齢者が要介護(支援)状態にならないように、自主的に活動することができることを目標とします。(講座の開催と介護予防の周知、一般介護予防教室の充実、介護予防サポーターの育成、住民主体の活動の支援、訪問指導による

##### 予防)

#### ○介護予防・日常生活支援サービス事業の構築

要支援者および介護予防・生活支援サービス事業対象者が、必要に応じた多様なサービスを受けることができることを目標とします。(訪問型サービスの構築、通所型サービスの構築、生活支援コーディネート等の設置など)

#### ②地域生活支援体制の充実

##### および強化

##### ○見守り支え合い体制づくり

災害や急病等の緊急時に備え、見守り体制を確立し、すべての高齢者が安心して在宅生活を送ることができるとを目標とします。

(高齢者見守りネットワークの組織強化、一人暮らし高齢者・高齢者のみ世帯状況把握、安否確認

事業・見守り活動の支援、緊急通報装置の普及、救急医療情報キック支給事業の周知など)

○地域包括支援センターの機能強化  
地域包括ケアシステム構築へ向けた中核的機関として、地域包括支援センターの機能を強化することを目標とします。(役割の周知と体制づくり、地域ケア会議の推進、介護予防の基幹組織としての役割の継続、適切な介護予防ケアマネジメントなど)

##### ○在宅医療・介護の連携体制推進

高齢者が、在宅での生活に必要な医療や介護サービスを切れ目なく受けることができることを目標とします。(在宅医療・介護連携推進事業の取り組み、訪問看護ステーションの整備支援、在宅医療・介護サービス提供体制の構築)

##### ○認知症対策

認知症になっても、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができることを目標とします。(キャラバンメイト養成と活動の支援、認知症サポーター養成講座の開催、認知症講座開催の支援、認知症初期集中支援チームおよび認知症地域支援推進員の配置、認知症ケアパスの確立)

##### ○高齢者の権利擁護

高齢者の人権が守られ、いつまでも尊厳をもって住み慣れた地域で生活することができることを目



標とします。(日常生活自立支援事業の周知と利用促進、成年後見人制度相談事業の周知、高齢者の消費者被害の防止、高齢者虐待の周知、高齢者虐待防止ネットワークの機能強化、要支援家族への相談支援の充実など)

#### ③介護保険事業運営の推進

##### ○介護保険サービスの充実

高齢者が必要な時に、必要なサービスを利用することができる環境を整えることを目標とします。

(小規模多機能型居宅介護事業所の整備、地域密着型特別養護老人ホームおよび認知症高齢者グループホームの整備など)